

アルバイト講師は一切おりません

「授業の質」は「教師の質」によるといっても過言ではなく、とりわけ教育環境の中で「教師」が一番重要な環境要素です。

ですから、志学院は大学生は論外のこと、社会人などのアルバイト教師は一人もいません。

「教える」ことは簡単なように見えて実はかなり難しい仕事です。

塾は言わば「目に見えない商品」を提供しているわけで、品質の程度はなかなか分かりません。

どの仕事でもそうでしょうが「教える」ことにも無限と思えるほどの奥深さがあります。

たとえば知識があればうまく教えられるものでしょうか。

「大学に入った」経験があるだけで上手に教えられるものでしょうか。

ピアノでもヴァイオリンでも楽器の演奏を見よう見まねで弾いて美しい音を出せるものでしょうか？

一度旅行したにすぎない土地を、ガイドの人と同等に他の人を案内することができるでしょうか？

「塾で教えてもらうこと」がこの基準で良いのなら確かにアルバイトにでも出来るのかも知れません。

塾の教師の仕事も当然責任の重い仕事です。

「知識」「教育力」「経験」が多大に求められます。

期待に正しく応えていかなければ成り立たない職です。

生徒や保護者の皆様に好感や信頼感を持ってもらえなければ、成り立たない立場にあります。

それらの総合力を結集して生徒に真の学力をつけてあげなければなりません。

研鑽とか経験を重ねやっとうにか一人前かなと思えるようになるには少なくとも4年ぐらいはかかるものです。

4～5年経っても一人前になれないまま終わる人も実は沢山います。

志学院がこれらの事実や難しさを知っていればこそ、アルバイト教師を受入れることはとても考えられないことなのです。